

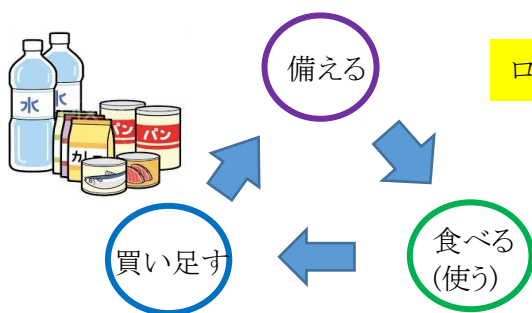
指定避難所	旧野下小学校屋内運動場	
詰所組織	詰所長	前田 義和
	副詰所長	原田 常二
	機能別団員	後谷 藤夫
市比野南分団	団 長	田平 秀夫

令和2年度
地域防災連絡調整会議開催
6月18日(木)19:00～



「自らの命は自らが守る」意識を持ち、自宅の災害リスクととるべき行動を確認しましょう。

※ 機能別団員：避難所運営支援、特別災害支援その他消防団長が認めた活動支援等が職務です。(火災、地震、風水害等の災害が発生した際に出場する通常の消防団員とは区別される)



ローリングストック法

食料や飲料水、乾電池、カセットコンロのボンベなどを、購入、その後は定期的に消費し、使った分を補充します。また、備蓄食料には、普段愛用しているレトルト食品やインスタント食品を充当すれば、無理なく利用、補充ができます。

避難所における 新型コロナウイルス感染症対策について

【避難を検討される市民の皆様へ】

- 避難所だけでなく、安全な親戚・知人宅に避難できるよう、あらかじめ連絡を取るなどのご協力をお願いします。
- 非難される場合には必要なものを持参してください。可能な限り、必要な備蓄品(食料、飲料水、懐中電灯の他、感染症対策として、**マスク**、**体温計**、**アルコール消毒液**などを持参していただくようお願いします。

【避難をされた市民の皆様へ】

- 基本的な衛生対策を徹底してください。マスク着用・手洗い・咳エチケットなど。
 - 避難者同士概ね2m間隔をとるようにしてください。
 - 十分な換気を行うよう心がけてください。
 - 発熱や咳などの症状がある場合は、すぐに避難所の担当者に報告してください。
- ※ 感染拡大予防にご協力をお願いします。



社会を明るくする運動 7月は強調月間です！

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

保護司を始め地域の皆様が中心となり、国、地方公共団体、民間が“Hand in hand”、共に手を携え、更生保護のネットワークを広げるべく取り組んでいます。誰もが「RE：スタート」できる社会を体験していただくことは、世界平和にも通ずるものと確信しております。

“社会を明るくする運動”の社会的意義をご理解いただき、犯罪のない幸福な社会づくりに取り組む決意のしるしである「幸福の黄色い羽根」のもと、様々な分野から、多くの方々が本運動にご参加いただきますようにご協力をお願いします。
 ≪薩摩保護区保護司会≫

「新しい生活様式」

新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言が全面解除されました。一人ひとりの行動が、今後の感染拡大防止のために重要になってきます。「新しい生活様式」の実践についてご協力をお願いします。

- ☆ 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- ☆ 外出時、室内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用。
- ☆ 家に帰ったらまず手や顔を洗う。30秒程度かけて水や石けんなどで丁寧に洗う。
- ☆ 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。



下野下婦人会



野下地区コミュニティ協議会



上牛鼻自治会



ひまわりの会(上野下自治会)

花いっぱい運動
 六月六日(土)〜七日(日)にかけて、それぞれの団体が花苗の植替えをしました。その後、なかなか雨が降らず、水まきをしましたね！ お疲れ様でした。